## 愛媛県防災士養成講座の開催について

防災士とは、防災に対する意識、知識、技能を兼ね備えた人を認証する資格です。養成講座の受講を希望される方は、危機管理室までご連絡ください。なお、資格取得には、資格試験の合格と普通救命講習の受講が必要となります。

●**開催日時** 12月7日（土） 9時00分～16時50分
12月8日（日） 9時00分～17時40分
※2日間とも受講が必要です。

●**開催場所** 今治市総合福祉センター
今治市南宝来町1－9－8
※現地まで送迎します。

●**対象者** 上島町在住の方

●**募集期限** 10月25日（金）

●**費用** 受講料の助成有り

●**問い合わせ** 弓削総合支所
総務課・危機管理室☎77－2500

## 最低賃金改正のお知らせ

10月1日から愛媛県内すべての労働者に適用される愛媛県最低賃金が次のように改正されました。

●**改正後の愛媛県最低賃金**
1時間 790円

●**問い合わせ** 愛媛県労働局賃金室
☎089－935－5205
今治労働基準監督署
☎0898－32－4560

## 10月は「個別労働関係紛争処理制度」周知月間

突然の解雇、賃金未払、パワハラ、納得できない労働条件、適切な職務命令に従わない従業員など、労働者と事業主との労働関係トラブルの無料労働相談を実施します。

**労使トラブル夜間電話相談（こんばんは・労働相談）**

●**日時** 10月10日（木）、17日（木）
17時15分～20時

**労働委員労使トラブル専門相談（しっかりサポート労働相談）**

●**日時** 10月25日（金）
14時30分～17時（要事前予約）

●**場所** 愛媛県庁

●**問い合わせ** 愛媛県労働委員会事務局
☎089－912－2996
※事務局職員による労働相談（電話または面談）は執務時間中（8時30分～17時15分）であれば随時受付可

## 令和2年度入校選考のご案内

### 愛媛県立新居浜産業技術専門校

●**募集科目** メカトロニクス科、自動車整備科、メタル技術科（高等学校卒業者を対象とした2年間課程）

●**入校日** 令和2年4月10日（金）

●**願書受付** 10月18日（金）必着

●**選考試験** 10月25日（金）

●**合格発表** 11月1日（金）

●**問い合わせ**
愛媛県立新居浜産業技術専門校
〒792－0060
新居浜市大生院1233－2
☎0897－43－4123

## 愛媛労働局からのお知らせ

10月31日（水）は、労働保険（労災保険・雇用保険）料の第2期分の納付期限となっています。事業主の皆さまへは、10月18日頃に納付書をお届けしますので、最寄りの金融機関での納付をお願いします。

●**問い合わせ**
愛媛労働局労働保険徴収室
☎089－935－5202

## えひめ県民手帳・県民ノート 好評発売中！（2020年版）

●**規格・サイズ**
○コンパクトな県民手帳（縦150㎜×横80㎜）
○書き込みやすい県民ノート（縦175㎜×横112㎜）
○便利な2分冊の差込式 （日記編・資料編）
○入れ替え可能な表紙4種類
（みきゃん色、ダークみきゃん色、サイクリングマップ、こみきゃん色）
○2020年版県民手帳オリジナルシール

●**価格** 県民手帳600円・県民ノート850円（税込）

●**申し込み・問い合わせ** 愛媛県統計協会（愛媛県 統計課内）
〒790-8570 松山市一番町4丁目4－2
☎089-912-2271 FAX89-943-2322





## 8/17（土） 遺跡から見える古代・中世
### 宮ノ浦（みやんな）遺跡第９次発掘調査現地説明会

佐島にある宮ノ浦遺跡において、愛媛大学法文学部考古学研究室と町教育委員会による第９次発掘調査現地説明会が開催されました。

第９次となる今年度の調査では、宮ノ浦遺跡の東側に広がる砂堆上に設定した調査区であるⅡ区で発掘調査作業を進めました。Ⅱ区では２年前に発掘調査を開始し、古代から中世にかけての礫群、粘土および焼土の広がりを確認し、土器のほか、獣骨、魚骨、貝類等も多く出土し、当時の人々の生活が徐々に明らかにされてきました。今回の調査では、粘土を利用した構造物、大型の礫を据えて火を使用した痕跡、焼けた礫群等の生産活動に関わる遺構が確認されました。

当日は晴れ渡り、調査成果の説明の後に発掘体験が行われました。参加した子どもたちは、学生さんの指導を受けながら、夢中になって土を掘削していました。

## 8/23（金） 海の仕事を知ろう！－小学生乗船体験2019－ 弓削商船高等専門学校

弓削商船高等専門学校で小学生を対象に練習船弓削丸の乗船体験イベントが開催されました。これは、外航船員のなり手となる若い世代を対象に、船や船員の魅力を伝えることを目的とし、全日本海員組合J-CREW(ジェイクルー)プロジェクト主催で実施されたものです。

イベントでは、弓削丸の乗船体験の他にも、ロープワークや、操船シュミレータの体験を行ったり、現役外航船員の講演もあり、船の仕事を身近に知ることができました。当日は保護者も含め38名の参加があり、参加者からは「貴重な経験ができた」、「船の仕事に興味をもった」といった感想が寄せられました。

## 8/24（土） 地域の食文化と偉人を学ぶ かみじま郷土大楽（ふるさとだいがく）

上島町社会福祉協議会の主催による「かみじま郷土大楽」が生名地区で開催されました。本年度で８回目を数える本事業は、町内で生活する大人たち自身が、町の自然や伝統文化などを子どもたちに直接伝え、継承し、子どもたち同士の島を超えた交流を育むことを目的に毎年各島持ち回りで実施されているものです。

生名婦人会と濱田哲久さんを講師としてお招きし、鯛飯調理および燻製づくりの体験をサウンド波間田で行った後、厳島の濱田國太郎像まで移動し、同氏の功績について学びました。

参加した12名の小学生たちは、楽しみながら地域の食文化や偉人について学ぶことができ、有意義な夏休みの１日を過ごせたようでした。